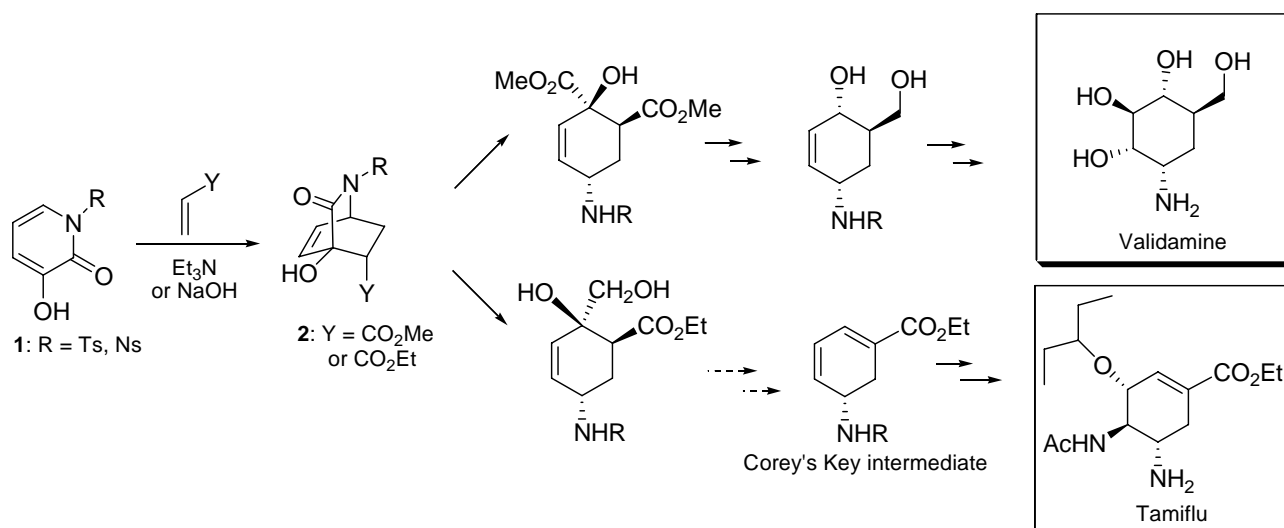


塩基触媒 Diels-Alder 反応を利用した *pseudo*-アミノ糖の合成と タミフルの効率的な合成法の研究

Synthesis of *pseudo*-aminosugars and an approach to efficient synthesis of tamiflu

ンシアマ・ティエナベ・キパサ、濱田季之、岩川哲夫、岡村浩昭（鹿大理）
Nsiama Tienabe Kipassa, Toshiyuki Hamada, Tetsuo Iwagawa, and Hiroaki Okamura
(Faculty of Science, Kagoshima University)

当研究室では、ピリドン (1) をジエンとする塩基触媒 Diels-Alder (DA) 反応の開発とこれを用いた生理活性化合物の合成を行っている¹。DA 反応付加物(2)は窒素を含む多様な官能基を有しており、*pseudo*-アミノ糖とその類縁体の合成中間体として優れた化合物である。今回、著者らは、強いクルコシダーゼ阻害作用を示す *validamine* を含む 3 種の *pseudo*-アミノ糖の立体選択的の合成を行った²。また、抗インフルエンザ薬として知られる *pseudo*-アミノ糖類縁体 *tamiflu*³についてもその効率的な合成経路の検討を行っている。今回の発表では、化合物 2 を用いた *pseudo*-アミノ糖およびその類縁体の合成に関してこれまでに得られた知見を報告する。



<参考文献>

- (1) H. Okamura *et al.*, *Tetrahedron Lett.*, **2000**, 41, 8317.
- (2) H. Okamura *et al.*, *Heterocycles*, **2006**, 68, 2587.
- (3) Y. Y. Yeung, S. Hong, and E. J. Corey, *J. Am. Chem. Soc.* 2006, 128, 6310.

発表者紹介

氏名 Nsiama Tienabe Kipassa
(ンシアマ・ティエナベ・キパサ)
所属 鹿児島大学大学院 理学研究科
学年 D3
研究室 有機合成化学 岡村研究室

ご質問は日本語、英語、フランス語でどうぞ。

